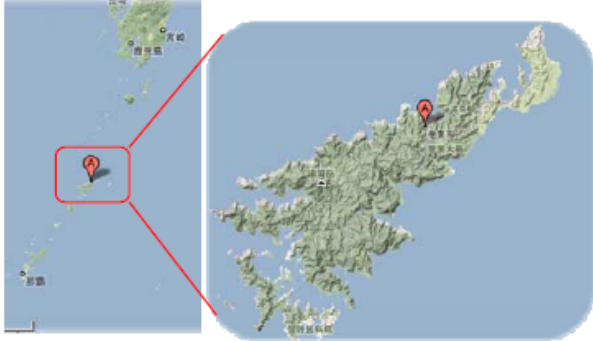


平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	島ラジオを通じた地縁型コミュニティ形成とシマに対する誇り・愛着の醸成
対象地域	奄美群島および奄美出身者の居住する全国各地域
対象地域の概要	【活動拠点（奄美市）位置図】  ※出典：@2009 Google 【奄美群島の年齢階層別人口比】  ※出典：平成17年国勢調査
提案内容の概要	高校を卒業し島外で頑張っている若い世代や全国（全世界）で生活している島出身者に対し、「奄美の今」をネットラジオで伝えると共に、島外での暮らしや活動状況を島に還流することで双方向性のある出身者とふるさとの架け橋を形成する。また「島の将来」について、島内外問わずラジオを通じて考えていく場を提供する。
提案する活動の内容 (1) 地域の課題	平成20年度の「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業におけるアンケート調査結果等により、即時性がありつつ聞く側にとっては時間と場所を選ばずいつでも奄美の様子を知ることができるネットラジオの有効性やニーズが明らかになった。 また、本土在住の出身者の多くが「奄美の生活情報」を欲していることに対し、奄美在住者からは文化や産業などの「外向けの情報」を提供してはどうかといった提案がなされるなど、お互いをリアルタイムで結び合うコンテンツについては検討すべき点が残ったところである。 さらに、インターネットの双方向性といった特性を活かす観点から、島内からの情報発信のみでなく、島外在住出身者の活動や想いを島内に伝えることによる、シマへの誇り・愛着をさらに醸成させる仕組み作りが必要である。
(2) 活動内容の案	活動①：ネットラジオ向けのコンテンツの拡充（目標1の達成に向けて） 内容：「奄美の今」を伝え「奄美の将来」をともに考えることをテーマとした番組の配信 例）奄美で生活する「普通の人」が出演する番組づくり ＊島外で暮らす島出身者にとっては、奄美で普通に生活する人の声が「生の声」となっている。 例）奄美の歴史・文化・自然等の情報配信 ＊若い世代が歴史や文化を知らずに島外に出て行ってしまうことも多く、また自然遺産登録など島内のみならず島外の島出身者の意見を踏まえた島の将来を考えていきたい 活動②：インターネットの双方向性を活かしたコミュニティ形成（目標2の達成に向けて） 内容：リスナーからのリアルタイム意見募集や自主制作番組の島ラジオでの放送及び本土で開催される「奄美関連イベント」の情報提供の集約・強化 現在、奄美本島の一部で配信している地域FMにおいてはハガキやFAX、メールなどを活用した聴取者参加を促進しているところであるが、聴取範囲が限定されることから参加者にも限りが出てしまう。そのため、インターネットの特性を最大限活用し、各地の出身者の「シマの想い」が反映されるほか、島内外の両方のリスナーからの意見を番組で紹介したり、またリスナーが自主制作したラジオ番組（例えば「東京での暮らし」や「島での1ターン暮らし」など）を配信したりする。さらに、本土在住者が生活する地域において奄美関連イベント等についても、地元から積極的な情報提供を図る。
応募団体名	特定非営利活動法人ディ！
リンク	http://rescue.test.amami-life.jp/iradio/ http://www.npo-d.org/pc/

部 局 ／ 担 当 者 名	NPO 法人ディ！事務局 / 丸田泰史・美野千夏・鈴木真実
連 絡 先	〒894-0031 鹿児島県奄美市名瀬金久町 4-3 電話 0997-57-6366 FAX 0997-57-6367
推 薦 市 町 村 名	鹿児島県奄美市